

第三地区 コミュニティ

令和7年2月号
【令和7年2月20日発行】

発行者：第三地区コミュニティ推進委員会
事務局：〒410-0822 沼津市下香貫楊原750-4
TEL：055-934-8003（第三地区センター内）

発行責任者：行田 斉邦
編集責任者：長倉 正彦

祝 成人式 沼津市第三地区 二十歳の集い

今年は何百二十三名の参加者を迎えて二十歳の集いを開催しました。華やかな振袖の女性陣、きりりとしたスーツの男性陣。

第三コミュニティの行田斉邦会長から、生成A+等次元の異なる情報化社会に対し、果敢に挑戦し未来を切り開いて欲しいとの式辞、三中卒業当時の鈴木珠美校長先生からご祝辞をいただき、参加者を代表して青木航世さん、原桃香さんが、これまで支えてくれた家族、恩師への感謝、今後の自覚と責任、誓いの言葉を述べました。閉会后、写真撮影等、交流が行われました。



誓いの言葉



開式を待つ



恩師紹介



記念品贈呈



第三地区センター大会議室 令和7年1月12日開催



式辞



開式の言葉



閉式の言葉



祝辞



御用邸の神男



会場への行列



中連合みこし渡御



海から上がった神男



招福もち投げ



下香貫神男三人衆



しゃぎり演奏



大抽選会

第24回 厳冬海中みそぎ祭り

牛臥山公園小浜海岸 令和7年1月13日開催



神男の海中みそぎ

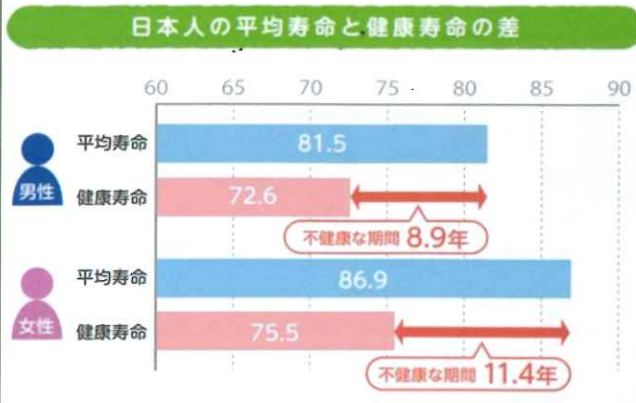
祭典当日はこの時期にしては暖かでも風もなく穏やかな日で、八百人を超える観客が訪れ大変賑わいました。今回は下香貫から二十四歳の年男三名が神男として参加し注目を集めました。経験者の神男と共に見事に海中みそぎを執り行い、盛大な水掛けと拍手で迎えられる神男は、感想として「貴重な経験をさせていただきました、一生の思い出となりました」と話しました。この祭りは、来年記念すべき二十五周年を迎えます。地域の皆さん、次回は神男になって思い出を作ってみませんか。

人生100年時代に向けて① 健康寿命延伸プラン

少子高齢化が止まらず社会保険料の財源確保が困難になる未来が直ぐそこまで迫っています。

今後、出生率の増加が想定し難い状況では、高齢者が元気で長く働ける環境づくりが必要で、それに伴い医療・介護・介護等の費用削減が可能になります。

高齢者が「健康上の問題による制限がなく日常生活できる期間」を健康寿命と呼び、社会問題として健康寿命を延ばすことが急務となっています。



上図の赤矢印が示す様に、現状では健康寿命は平均寿命より10年程度短く、この差の期間は何らかの医療・介護・介護等を必要とし、高齢者の生活の質が低下し、社会参加が難しくなる。

政府が令和元年に公表した「健康寿命延伸プラン」では、令和二十二年までに健康寿命を三年以上延ばすための取組が示されています。次号からこの取組を基に、高齢者向けの健康寿命を延ばす対策を掲載します。

特殊詐欺注意情報⑤ 特殊詐欺・強盗に注意

まだまだ特殊詐欺に騙される方がおり、傾向として投資詐欺など多額な被害が目立ってきました。

簡単に儲けられる上手い話しはありません。その様な勧誘電話は必ず一度切り、家族・知人などに相談し、交番(警察)に連絡してください。

沼津では未発生ですが、関東首都圏では住宅を狙った強盗事件が多発しました。



この事件の特徴は、「数人で犯行に及ぶ」「窓ガラスを割って侵入する」「凶器を持っている可能性がある」ことです。有効な対策としては

- ・窓に防犯フィルムを貼る。
- ・センサーライト、防犯カメラの設置
- ・自宅に多額の現金を置かない。

などがあります。

また事前になその家の下調べをする傾向があるので不審な来訪者には直接対応せず、近所で不審者を見かけた時は直ぐに警察に通報しましょう。下香貫地域でも、空き家の窓ガラスを割って侵入された被害が発生しています。防犯対策はしっかり行ってください。

防災指導員からのお願い③ 非常時の持ち出し品

今回の非常時の持ち出し品リストは貴重品と便利品などです。世帯状況により必要なものを選択してください。

貴重品

- 現金(硬貨を含む)
- 車や家の予備鍵
- 銀行の口座番号など
- 健康保険証
- 身分証明書(運転免許証など)
- 印鑑
- 母子手帳

便利品など

- 懐中電灯 □ 乾電池
- 笛やブザー(音を出して知らせるもの)
- アルミ製保温シート
- 使い捨てカイロ
- 雨具(レインコート、長靴)
- 軍手や手袋
- マッチやライター

生涯学習地域講座

・令和七年二月八日開催
・第三地区センター大会議室

【講座名】
人生のメリーゴーランド

【講師】ひろみち
杉山博通 先生(裾野市在住)

・NPO 国家基本問題研究所会員
・家族問題コンサルタント

【主催】

沼津市生涯学習地域推進員
(第三地区、第四地区、大平地区)

【講演内容】

先生は昭和十二年東京生まれで、小学生の時に裾野に疎開し東京大空襲を免れて終戦を迎え、偶然進駐米軍の聖職者と出会い、中学校卒業までの六年間駒門キャンパスに通い、英会話を覚えたことが人生の土台となった様です。



杉山先生

者の観光ガイドから始まり、様々な人との偶然的な出会いが、その後新たな仕事に向かう契機となり、人生の裏表に通じた多くの経験談を興味深く聞かせていただきました。

《編集後記》

厚生労働省が昨年十二月に発表した令和四年データによる都道府県別健康寿命は、男女とも静岡県が一位でした。(男性73・75歳、女性76・68歳、いずれも全国平均よりも1歳以上長い) その理由について、丁度今号から始まった連載記事の中で明らかに出来ればと思います。